

2021-2022 年度 部長方針・活動計画

中西部 部長 牟 大盛

1. 部長主題

「隣人愛を実践しよう！」 Love your neighbor as yourself!

副題；新生活様式時代の自己愛は、先ずは隣人愛から！

2. 活動方針

2020年初頭からの、新型コロナ大流行（パンデミック）により、区・部は勿論各クラブの毎月の例会すら正常に運営ができない状況が続いております。ワイズメンズクラブは、先ずは各クラブの活性化と成長が基盤となり、それが部と区の活性化に繋がるのは自明であります。全世界に決定的な打撃を与えている、このコロナウイルスは、今までの人類の右肩上がり成長の過ちを指摘しているのは事実と思います。つまり、いわゆる重厚長大張りの見せかけの人間の活動を是正して、自然秩序に沿ったわれわれの諸活動に立ち返る事を悟らせました。ワイズメンズクラブの諸活動も、このような学びと気づきの時を迎えて、それぞれのクラブ単位の活動をもう一度振り返り、原点に立ち返ったクラブ活動・部活動そして区活動にすべきものと信じます。

3. 活動計画

- 1)国連が提唱し、YMCA など多くの世界的な NPO 団体や企業が推奨しています、17分野の持続可能な改革と成長の「SDGS」運動を部内の各クラブの主軸的なYY活動として導入するよう促す。
- 2)前期に再構築しました中西部 HP の継続活性化に努めます。
- 3) 新型コロナウィルスの終息時期を見ながら、早期に全ての諸活動の復活に努めます。

4. 部行事予定

- ①YMCA サービス・ユース事業；チャティラン・六甲山 YMCA 整備事業・YYY フォーラム等
- ②地域奉仕・環境事業；4年間継続実施してきた植林事業の「ワイズの森、うなぎの森」事業は、中断していますが、未来へつながる植林事業として継続を模索します。クラブ毎のCS事業支援。
- ③EMC 事業：EMC シンポジュームの開催・諸事業を通じた新入会員の増強
- ④国際交流事業：各クラブ間の積極的な交流を推進。DBC 例会・IBC 例会・合同例会
- ⑤メネット事業；区のメネット主任の活動方針の踏襲とメネット会の開催

5. その他の計画・特記事項

－新型コロナウィルスの大流行の終息は定かではありませんが、「正しく恐れる」事が肝要であり

「ウイズ・コロナ」の時代を正面切って迎えながら、次世代に繋がる美しい地球環境と人間世界を創造するために、「自然回帰」「人間回帰」「隣人愛の回帰」を訴えて行きたいと思えます。

2021～2022 年度 部役員 及び 事業主査

部 役 員			事 業 主 査		
	氏 名	所属クラブ		氏 名	所属クラブ
次 期 部 長	福島眞一	大阪土佐堀	YMCA サークル・ユース	西野陽一	大阪高槻
直 前 部 長	吉田由美	大阪なかのしま	地 域 奉 仕	谷 正一	大阪西
書 記	清水 汎	大阪	E M C	清水真一	大阪茨木
会 計	北村知三	大阪	国 際 ・ 交 流	大村 肇	大阪センテニアル
事 務 局 長	石津雅人	大阪センテニアル	メ ネ ッ ト	吉岡香代子	大阪なかのしま
担当 主 事	内山雅人	YMCA			
監 事	掛谷太郎	大阪茨木			

2021～2022 年度 部内 クラブ会長

ク ラ ブ 名	会 長 名	ク ラ ブ 名	会 長 名
大阪	植野正弘		
大阪土佐堀	丹吾 礼		
大阪高槻	森本榮三		
大阪センテニアル	中村茂高		
大阪西	湯浅禎也		
大阪茨木	野田将弘		
大阪なかのしま	保田圭子		